

事前申し込み不要
入場無料

日本学術会議哲学委員会「古典精神と未来社会」分科会 主催

公開シンポジウム

ジェネラリストと人文学

1. 日 時：平成 27 年 11 月 7 日（土） 13:00~17:00
2. 場 所：東京大学文学部 315 番教室（東京大学本郷キャンパス法文 1 号館 3 階）
3. 開催趣旨：グローバル人材とは本来ジェネラリストであり、グローバル教育とはジェネラリスト養成を目的とすべきものである。この観点から、本シンポジウムでは大学における古典教育の位置づけやありかた、および、たとえば国家公務員試験に哲学を科目として課すという可能性について議論する。

4. 次 第：

13:00 開会挨拶

小島 毅（日本学術会議連携会員、東京大学大学院人文社会系研究科教授）

13:10 趣旨説明および問題提起

葛西康德（日本学術会議連携会員、東京大学大学院人文社会系研究科教授）

13:50 報告 1：国家公務員試験の現状と今後について

大下政司（人事院人材局長）

14:30 報告 2：外から見た日本のグローバル教育とジェネラリスト養成

田作朋雄（PWC Japan シニアアドバイザー）

15:10-15:30 （休 憩）

15:30 コメント

納富信留（日本学術会議連携会員、慶應義塾大学文学部教授）

16:00 総合討論

（司会）小島 毅（日本学術会議連携会員、東京大学大学院人文社会系研究科教授）

16:50 閉会の辞

岡田真美子（日本学術会議第一部会員、兵庫県立大学名誉教授）

問い合わせ先：ex23748@aol.com（小島毅）